会津美里町広報業務に係る公募型プロポーザル方式による選定結果について

１　案件名称

　会津美里町広報業務委託

　契約期間　令和７年５月１日から令和８年３月31日まで

２　選定した委託予定事業者

　合同会社 Settler studio

　代表社員　大木　瑠美子

３　公募期間

　令和７年４月２日から令和７年４月14日

４　参加者数

　　１者

５　公募型プロポーザル審査委員会による審査の結果

　（１）　審査委員会名簿（敬称略）

|  |  |
| --- | --- |
| 委員氏名 | 役職等 |
| 渡部　雄二（委員長） | 政策財政課長 |
| 金子　吉弘（副委員長） | 政策財政課参事 |
| 金田　彰 | 広報委員会委員長（産業振興課　主任主査） |
| 田部　ひかる | 広報委員会副委員長（町民税務課　主査） |

　（２）　審査委員会の開催日

　　　　令和７年４月21日から令和７年４月23日（書面開催）

　（３）　審査基準

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 審査項目 | 審査内容 | 配点 |
| 課題の評価 | 業務の理解と課題の妥当性 | 本業務の目的を理解し、課題の内容は本町が意図する内容として妥当であるか。 | 15 |
| 構成力 | テキスト、写真、イラスト、などが有効的に配置され、目を引くレイアウトになっているか。 | 15 |
| 表現力 | ・わかりやすい言葉、表現が使われているか。・写真・イラストの視覚要素が、情報を補足・強調し、伝えたい内容をより明確にわかりやすくしているか。 | 15 |
| 形式・体裁 | 広報紙としての基本的な形式が整っており、文書構成やレイアウト、表記ルールに一貫性・読みやすさがあるか。 | 15 |
| その他 | 多様な情報発信 | 広報紙以外の手段を用いて、多様な広報活動を行えるか。 | 12 |
| 地域密着性 | 地域への理解・配慮があり、地域住民、地元企業や地域資源を活用した広報活動が期待できるか。 | 12 |
| 業務実施体制・業務実績 | ・類似業務の実績やノウハウの蓄積がある。・納期内の業務遂行が可能な体制であるか。 | ８ |
| 見積額 | 見積額が業務内容に対して妥当かつ効率的な配分がなされているか。 | ８ |
| 合計 |  | 100 |

　（４）　審査の結果（審査委員会の評価点の合計点）

|  |  |
| --- | --- |
| 審査項目 | 得点 |
| 課題の評価 | 業務の理解と課題の妥当性 | 41 |
| 構成力 | 46 |
| 表現力 | 47 |
| 形式・体裁 | 49 |
| その他 | 多様な情報発信 | 36 |
| 地域密着性 | 41 |
| 業務実施体制・業務実績 | 19 |
| 見積額 | 20 |
| 総合評価点 | 299 |